

# 体験授業プログラム

## アスリート・センタード・コーチングへの招待

体育学部 体育学科 佐良土 茂樹 准教授

日本国内はもちろんのこと、国際的にもコーチング改革に大きな影響を与えている日本体育大学のコーチング学に触れてみましょう。そのコーチング学の中核とも、導入的な内容として、「よいコーチってどんなコーチだろう」、「コーチにとって大切なことは何だろう」、「コーチはどうやって学ぶだろう」といった問いを皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

時間 - 11:20 ~ 12:00 場所 - 教育研究棟 2階 2201教室

## 教師になる実践力を培う問題解決学習

体育学部 健康学科 半田 勝久 准教授

本学には、教師志望の学生がとても多いです。部活動やサークルに打ち込みながら、教師になるための勉強を頑張っていくのは、並々ならぬ努力が必要です。そこで、こうした学生をサポートするために、教職センターはさまざまなプログラムを提供しています。この体験授業では、4年間を通しての教員養成プログラムを概観し、日本教学舎で行っている教師になる実践力を培う問題解決学習の取り組みを紹介します。

時間 - 13:40 ~ 14:20 場所 - 教育研究棟 2階 2201教室

## 良質の体育授業を通して世界を変える

スポーツ文化学部長 岡出 美則 教授

体育の授業は、世界中の多くの国で実施されています。この体育の授業の質を高め、誰もが生涯にわたり豊かなスポーツライフを営めるようにする試みが、世界中で展開されています。この背景には、スポーツが子ども達に多くの恩恵をもたらすとの認識や豊かな社会の実現に貢献していくという認識が見られます。本模擬授業では、良質の体育授業実現に向けた諸外国の取り組みと日本の支援について紹介していきます。

時間 - 13:40 ~ 14:20 場所 - 教育研究棟 2階 2202教室

## スポーツで稼ぐのは、良いこと？悪いこと？

スポーツマネジメント学部 スポーツマネジメント学科 横田 匡俊 准教授

プロスポーツ、スポーツメーカー、フィットネスクラブなど、スポーツに関する様々なビジネスがあります。このようなスポーツビジネスが成功するには、どのような工夫や仕組みが必要なのでしょう？また、スポーツで稼ぐことには、どんな意味があるのでしょうか？一緒に考えてみましょう。

時間 - 12:30 ~ 13:10 場所 - 教育研究棟 2階 3201教室

## アンチ・ドーピング

スポーツマネジメント学部 スポーツライフマネジメント学科長 依田 充代 教授

ドーピングは競技能力を高めるために薬物などを使用することであり、スポーツにおける禁止行為であります。そして、ドーピングはスポーツ精神に根本的に反するものであります。しかし、オリンピックや大きな世界大会が開催される度に、ドーピング違反者は後を絶ちません。ドーピングはスポーツの基本的理念であるフェアプレイに反する行為であり、スポーツの価値を自ら否定することになり、スポーツの文化的価値をも失わせることであります。また、ドーピングは選手の健康を害し、社会的にも悪影響を及ぼすこととなります。本講義は、スポーツ基本法の第29条にある「ドーピング防止活動の推進」について理解し、体育大学生としての倫理やそれを実践するための姿勢、将来の指導者としてのリスクマネジメントについて学び、スポーツの価値について理解することを目的としています。今回の体験授業では、スポーツマネジメント学部必修の「アンチ・ドーピング」の中から、第12回「ドーピング問題の実際」の講義を通して、①ドーピングの世界的動きについて学び、②ドーピングがなぜ起こるのかについて一緒に考えていきましょう。

時間 - 11:20 ~ 12:00 場所 - 教育研究棟 2階 3201教室

## 「子どもと運動」にまつわるウソ・ホント！？

児童スポーツ教育学科長 須永 美歌子 教授

「子どもの筋肉と大人の筋肉は違う？」「筋力トレーニングをすると背が伸びなくなる？」「スポーツをしている子どもはサプリメントを飲んだ方がよい？」など、世の中には子どもと運動にまつわる様々な情報が回っています。この授業では、そんな気になる情報について、科学的な根拠に基づいて解説します。将来、子どもにスポーツを教えたいと考えているのであれば、ぜひ聞いていただきたいです！

時間 - 11:20 ~ 12:00 場所 - 教育研究棟 2階 2202教室

## 児童の身体の仕組み：乳幼児編

児童スポーツ教育学科 幼児教育保育コース 岡本 美和子 教授

私たちは、普段から生活の中でそれほど意識することなく身体の一部や全身を動かしています。しかし、誕生からすぐに身体を自由にのびやかに動かしていたわけではありません。本授業では、乳幼児期の子どもの身体の仕組み、そして運動発達に関する一般原則や特徴について学びます。全身をつかい、五感をフル活用しながら成長発達する乳幼児期の子どもの姿を知ると、「子どもの育ち」への興味がさらに増すかもしれません。

時間 - 12:30 ~ 13:10 場所 - 教育研究棟 2階 2202教室

## 障がい者スポーツへの取り組み

保健医療学部 整復医療学科 樋口 毅史 教授

オリンピックの後はいよいよパラリンピックが始まります。私は医療資格である柔道整復師はもっともっと障がい者スポーツにかかわるべきという考えのもと、視覚障害者柔道のトレーナーとして10年近く関わってきました。アスレティックトレーナーを希望する生徒さんはたくさんいらっしゃいますが、障がい者スポーツトレーナーを知っている方はまだ少数派です。何が違うのか、そして障がい者スポーツはどこを見るべきかお話ししたいと思います。

時間 - 13:40 ~ 14:20 場所 - 教育研究棟 2階 3201教室

## 災害医学入門 ～災害医学の基本と最前線の災害での問題点を学びましょう～

保健医療学部 救急医療学科 小川 理郎 教授

世界から日本はすべての災害を経験した災害王国と言われていています。毎年生じる大災害、今猛威を振っている新型コロナ感染もすでに災害です。学科の3本柱の一つであり、他学では真似の出来ない災害医療への取り組みをご紹介します。一緒に災害現場で活躍しましょう。

時間 - 12:30 ~ 13:10 場所 - 教育研究棟 2階 2201教室